

かえるの声

令和元年 5月15日(水)発行 No. 3

途別小学校の教育目標

あかるい子 (徳)

かしこい子 (知)

たくましい子 (体)

知・徳・体をバランスよく育てよう

備えあれば憂いなし～避難訓練(地震・火災)～

5月8日(水)、避難訓練を実施しました。地震発生後、家庭科室から火災が発生したことを想定しての訓練です。事前に各学級で避難についての指導を行い、訓練に臨みました。子どもたちは、しっかりと机の下に隠れて身を守ったり、ハンカチで口を覆って素早く避難したりすることができました。避難指示の放送がかかってから、およそ1分で避難が完了しました。校長からは、いつ、どこで地震や火事に遭わないとも限らないことや「おはしも」(押さない、走らない、しゃべらない、戻らない)のことなどについてお話しました。その後、講師の消防署員から、煙の怖さや煙の中を避難する時の留意点について、発煙装置を使った体験をさせていただき教わりました。万が一、大きな地震や火災に巻き込まれた時には、今日の訓練を忘れず、自分の命は自分で守れるようになってほしいと思います。



豊作を期待して～いも・大豆・小豆植え～

5月7日(火)、とべっ子活動で学校農園にじゃがいも・大豆・小豆を植えました。

最初に、畑起こし・肥料まき・畝切り等をしてくださったPTA体育部長の高橋翔太郎さんから、ご挨拶と「植え方」や「輪作」などの説明をしていただき、作業を始めました。今年度植えたじゃがいもの種類は、「メークイン」と「男爵」です。高学年の児童が下級生をリードしながら、みんなで一生懸命に作業することができました。

また、PTA 三役さんやPTA 体育部員の皆様に参加していただき、子どもたちと一緒に触れ合いながら、作業をしてくださいました。本当にありがとうございました。

これらの作物は、とべっ子レストランの食材、餅つきのときの黄粉や餡子、黒豆茶、交通安全キャンペーンの配布用、老人ホーム等への贈り物など、様々に使われます。今年度は天候に恵まれ豊作になることを願っています。



【輪作とは・・・】



【やさしく土をかぶせます】



【豆の種をください】

楽しかった～春の遠足～

5月10日（金）、爽やかな青空の下、春の遠足を行いました。目的地は忠類のナウマン公園です。バスで学校を出発し、高学年と中学年は東宝20号前で、低学年は忠類総合支所奥の交差点でそれぞれ下車し、そこから徒歩で目的地を目指しました。（高学年は約5km、中学年は約4km、低学年は約2kmです。）どの子も、元気に歩いて目的地に着きました。

目的地に着いて少し休憩してから、児童会三役が計画した全校レクリエーション「ドッジボール」を行いました。三役の子たちが、しっかりと遊びのルールを説明し、リーダーシップを発揮して活動することができました。

お昼のお弁当タイムでは、みんな美味しそうにお弁当を食べていました。また、お弁当の間にはおやつを友達同士で交換する場面も見られました。お弁当やおやつを食べた後は、ジャンボ滑り台等のある遊具や噴水のある水の流れる滑り台で遊びました。何度も滑り降り、全身が水浸しになりましたが、お日様が出ていて暖かかったので、気持ちよく過ごすことができました。

三つの「あ」、バスの運転手さんやトイレを貸してくださった施設の方などへの「あいさつ」、車に気を付けて歩いたり、怪我のないようにして遊んだり「あんぜん」、しっかりごみを片付けて帰るの「あとしまつ」を守り、たくさん体を動かして充実した遠足になりました。

